



絵本のある場所が すべてSDGsの入り口になりますように

絵本でSDGs推進協会×アトリエペタタ



絵本とアートでSDGs

2021年9月号


「あっ！これってSDGsだ！」 「ねえ、これって防災につながるね！」 そう！身の回りにはSDGsや防災・減災につながるものがたくさんあります。むずかしく考えずに、絵本とアートで日々の生活に取り入れてみませんか？

17 パートナリプで
目標を達成しよう

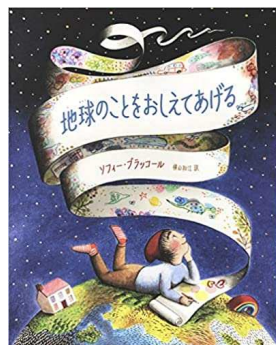


暮らし×SDGs

今月25日はSDGsが6年前に採択された日です。この日を含む毎年9月末の約一週間をSDGs週間と名付け、推進と達成に向けて意識を高めていこう！というイベントが世界中で開催されます。日本国内でもSDGs未来都市に選定されている場所などで、行われる予定がありそうですね。2030年まであと9年となった今、感染症の収束後の社会を見据えて考え、行動する時が来ている気がします。まずは出来ることから！

 朝日 仁美
絵本でSDGs推進協会代表理事
学校司書 絵本専門家
SDGsforSchool認定エデュケーター

9月のおすすめ絵本



地球のことをおしえてあげる
作・絵：ソフィー・ブラッコール
出版社：すずき出版

みなさんは「地球」のことを誰かに教えてあげたことがありますか？この絵本は、主人公の男の子が「地球を知らない友達」にいろいろな角度から紹介します。そこには地球という場所が私たち人間だけのものではないことを再確認する部分が多くまた、いつまでも美しい地球を守るために知っておきたいことも書いてあります。自分の住んでいる日本だけでなく、今後は地球規模で考える視野が必要なようです。

11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を




防災×アート



災害時のライフラインについて考え身近にあるペットボトルを使って『ソーラー電池のランタン』を作ってみませんか？キットとして販売しているため、小さな子から取り組むことが出来ます。

色を塗ったりセロファンを貼れば、思いの込められた心も温まるランタンの完成です！

 石橋 幸子
NPO法人アトリエPetata理事長
保育士 防災士 絵本専門家

9月のおすすめ絵本



おおあめ、ゆだんしないで！
著：キム・ファン
絵：いしいつとむ
出版社：童心社

今月は、新刊の紙芝居のご紹介します。この夏も、恐ろしい大雨の被害が数多く発生しました。『災害に対する日頃の備えが大切』と言われるかもしれませんが、突然の災害にとっさに行動できるでしょうか？すぐに行動に移すためにも、今一度確認して下さい。例えば、地震の時は使用可の避難場所が、大雨の時は使用不可の場合もあります。いつどこで起きるかわからない大雨の被害について、この時期、改めて考えてみて下さい。